

報道関係各位

東京初！「茶道」の精神を基本とした正統派挙式スタイルを発表 新スタイルセレモニー 茶婚式「慶-YOROKOBI-」 5月5日(火・祝)ウエディングコレクションにて、初公開！

セルリアンタワー東急ホテル(東京都渋谷区 総支配人：川島保司)では、東京のホテル・結婚式場で初めて日本の伝統文化である茶道の心を取り入れた新スタイル結婚式「茶婚式」の受注を開始することとなりました。

5月5日(火・祝)ウエディングコレクションにて、挙式を控えたカップルに向けて発信し、同日より受注を開始いたします(2009年10月以降の挙式予定のカップルをターゲットに発信)。当ホテルは開業以来、「文化の発信」をコンセプトとしており、2007年発表のセルリアンタワー能楽堂オリジナル人前式「壽-KOTOHOGI-」に続き、日本の伝統文化を取り入れた正統派セレモニー第2弾の発表となります。

「茶の湯の心」とは、一服のお茶を通してお互いを敬い、思いを込めてもてなしをする「一期一会」の精神であり、亭主と客が身分の違いや貧富に関係なく、仲良く、清らかな心でお茶をいただくことが基本となります。

「茶婚式」では、人との「和」を重んじ、相手を思いやる茶道の精神を「結婚」の契りを交わす新郎新婦に重ね合わせ、おふたりや両家の絆をより強く感じていただけるプログラムで進行してまいります。

凜とした空気感の中、茶道家による点前てまゑをご覧頂きながら、新郎新婦はじめ親族や友人などの参列者全員が心静かに空間を共有することで、この上ない一体感を味わうことができる新しい結婚式を提案して参ります。

このたびの「茶婚式」の実施にあたり、(社)茶道文化振興会の理事である北見宗幸氏きたみそうこう監修のもと、本来は茶室にて行われる挙式を、宴会場にて立礼式りゅうれい(※注)のしつらえを配し行うなどのアレンジを加え、茶道をたしなむ方だけでなく、これまで縁のなかった方々にも親しみやすいセレモニーに仕上げております。厳かな雰囲気きんかんなふんいきの進行する茶婚式は、これまでにない一生に一度の思い出深い祝いの儀式となることと存じます。

婚礼新挙式スタイル 茶婚式「慶-YOROKOBI-」

- 場所 中宴会場「朝霧」(B2F)
- 参列者数 80名
- 挙式時間 40分
- 販売価格 挙式料：409,500円(税込)
- 受注受付開始 2009年5月5日(火・祝)より販売開始
- 販売ターゲット 2009年10月1日(木)以降挙式予定者
- 進行 裏面の式次第をご参照ください
- 監修 社団法人茶道文化振興会 理事 北見宗幸氏



茶婚式「慶-YOROKOBI-」ウエディングコレクションにて発表

- 日 時 2009年5月5日(火・祝)
- 発表時間 15:30~16:10 ※コレクション開催は11:00~19:00
- 発表会場 中宴会場「朝霧」(B2F)



ご予約・お問い合わせは 03-3476-3000 (代表) ウエディングサロンまで

◎リリースに関するお問い合わせ先

株式会社 セルリアンタワー東急ホテル 広報/山野・野島 TEL:03-3476-3000(代表)
E-mail: m.nojima@tokyuhotels.co.jp URL: <http://www.ceruleantower-hotel.com>

※ 注1 立礼式（りゅうれいしき）
椅子に腰掛けて行う茶道の手前形式。立礼。

■「慶-YOROKOBI-」式次第

（挙式時間 40分）

- ◆ 参列者着座
- ◆ 新郎新婦 席入り
- ◆ 濃茶手前
- ◆ 新郎新婦 濃茶を三三九度でいただく
- ◆ 新郎新婦 誓詞奏上
- ◆ 両家親御様 薄茶をいただく
- ◆ 指輪交換
- ◆ 新郎新婦・両家親御様一礼
- ◆ 退席

※挙式で使用した抹茶をカクテルにアレンジして、
挙式後に控室にて参列者全員に振舞います。



婚儀の点前として、ひとつひとつの所作に深い意味が込められています



新郎から新婦、新婦から新郎へと固めの一碗を交わします



新郎新婦の心を濃茶で交わした後は、列席者の前で誓いの言葉を



親御様がお茶を頂いた後は和やかな雰囲気におまかれ指輪交換を

■監修 北見宗幸氏プロフィール

社団法人 茶道文化振興会 理事。みやび流和装具マナー部師範。高田馬場で昭和25年から続く「茶道会館」にて、お茶のお稽古や茶会を催すほか、テレビ、雑誌でも幅広く活躍。主な著書、『はじめての茶の湯 和のお稽古BOOK 茶道の基本がよくわかる』（成美堂出版）『茶道入門 DVDではじめる』（ナツメ社）など多数。